第４２回

都 市 公 園 等 コ ン ク ー ル

受 賞 者 名 簿

令和８年１０月３０日

一般社団法人日本公園緑地協会

第４２回都市公園等コンクール受賞作品数

賞＼部門	設計	施工	材料・工法・施設	管理運営	特定テーマ	計
国土交通大臣賞	0	1	0	1	2	4
国土交通省都市局長賞	1	1	1	0	1	4
一般社団法人日本公園緑地協会会長賞	2	0	1	0	1	4
審査委員会特別賞	1	0	0	1	0	2
計	4	2	2	2	4	14

国土交通大臣賞

部　門	作品名 所在地／対象施設	受賞団体
施工部門	名城公園北園エントランス及び芝生広場 愛知県名古屋市／名城公園	名古屋市緑政土木局緑地部緑地事業課 岩間造園株式会社 株式会社本陣
管理運営部門	扇町公園の滞在価値向上への挑戦 大阪府大阪市／扇町公園	大和リース株式会社
特定テーマ部門	児童が挑戦！進化するインクルーシブひろば 富山県富山市／富山県空港スポーツ緑地	富山県 株式会社野上緑化 富山市立新保小学校
特定テーマ部門	公民連携による子育て空間の創出 －長岡公園再整備 京都府長岡京市／長岡公園	長岡京市 株式会社村田製作所 株式会社空間創研 株式会社 SALHAUS 株式会社日比谷アメニス
	計　　4	

特定テーマ：「都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み」

国土交通省都市局長賞

部　門	作品名 所在地／対象施設	受賞団体
設計部門	Play with 東平尾公園大谷広場再整備 福岡県福岡市／東平尾公園	株式会社エスティ環境設計研究所 大和リース株式会社
施工部門	和田堀公園園地整備工事（その２－２） 東京都杉並区／都立和田堀公園	日比谷・伍楽・八海建設共同企業体 構成団体： 株式会社日比谷アメニス 株式会社伍楽園 株式会社八海樹園
材料・工法・施設部門	生田緑地でのナラ枯れ材を活用した木質舗装 神奈川県川崎市／生田緑地	ニチレキ株式会社 川崎市建設緑政局緑政部 生田緑地整備事務所 株式会社相光園
特定テーマ部門	まちにヒトとコトを創り出す「まちタネ広場」 長野県小諸市／大手門公園	株式会社ＵＲリンケージ 小諸市
	計　　4	

特定テーマ：「都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み」

一般社団法人日本公園緑地協会会長賞

部　門	作品名 所在地／対象施設	受賞団体
設計部門	我善坊横川省三記念公園 東京都港区／我善坊横川省三記念公園	森ビル株式会社 株式会社日建設計 株式会社アンス
設計部門	磯上公園再整備～みどりの癒し空間の創出～ 兵庫県神戸市／磯上公園	神戸市 Kurisu LLC 関西造園土木株式会社 一般社団法人神戸市造園協力会 株式会社空間創研
材料・工法・施設部門	秋田県立北欧の杜公園　噴水広場 秋田県北秋田市／秋田県立北欧の杜公園	株式会社ウォーターデザイン
特定テーマ部門	札幌市初・Park-PFI を活用した百合が原公園整備運営事業 北海道札幌市／百合が原公園	株式会社 YURIGAHARA PARK FUTURE LAB 一般社団法人 SAPPORO PLACEMAKING LABO 株式会社 SOUSHIN ホールディングス 株式会社 commons fun 丸美珈琲有限会社 株式会社どんぐり HD アイビック食品株式会社 株式会社コクサク
	計　　4	

特定テーマ：「都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み」

審査委員会特別賞

部　門	作品名 所在地／対象施設	受賞団体
設計部門	HONDA TAKEO PARK asobiba 佐賀県武雄市／ホンダ 武雄パーク アソビバ	有限会社デザインネットワーク
管理運営部門	桜ヶ丘公園発 竹灯籠で進める竹林管理 東京都多摩市／東京都立桜ヶ丘公園	公益財団法人東京都公園協会
	計　　2	

第４２回　都市公園等コンクール

受賞作品の概要

第４２回都市公園等コンクール　国土交通大臣賞受賞作品の概要

施工部門

受賞作品：名城公園北園エントランス及び芝生広場
対象施設：名城公園
所 在 地：愛知県名古屋市
受賞団体：名古屋市緑政土木局緑地部緑地事業課
　　岩間造園株式会社
　　株式会社本陣

名城公園北園における老朽化した公園施設の更新と利用動線の再編を目的とした、エントランスおよび芝生広場の再整備工事である。

名古屋城との調和を図る視線軸や石材を基調とした意匠、グリーンインフラの導入により景観性と環境機能を向上させたこと、また開放的な芝生広場による拠点形成に加え、防災や環境学習の場としての機能を付加し魅力ある公園空間を形成している。さらに供用下の複数工事が並行する環境において、受注者主導の動線調整やICT施工により安全確保と施工精度・生産性を両立した点など、歴史性・景観性・環境性・施工性を総合的に高めていることが大変高く評価された。







第４２回都市公園等コンクール　国土交通大臣賞受賞作品の概要

管理運営部門

受賞作品：扇町公園の滞在価値向上への挑戦
対象施設：扇町公園
所 在 地：大阪府大阪市
受賞団体：大和リース株式会社

通り過ぎる公園から滞在したくなる公園へ。データと利用者参加による価値向上に取り組んだ扇町公園の管理運営である。

人流分析等のデータ活用と地域協働プラットフォームを構築し、「通過型」から「滞在型」へと公園価値を向上させるとともに、地域交流イベントの創出や若年層・夜間利用の促進施策を展開した結果、滞在割合や、総合満足度の増加、20～30代利用者の大幅増を達成するなど、データに基づく改善と多様な主体の連携による持続可能な公園運営が大変高く評価された。







第４２回都市公園等コンクール　国土交通大臣賞受賞作品の概要

特定テーマ部門（都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み）
受賞作品：児童が挑戦！進化するインクルーシブひろば
対象施設：富山県空港スポーツ緑地
所 在 地：富山県富山市
受賞団体：富山県
　　株式会社野上緑化
　　富山市立新保小学校

　産学官民の協働体制のもと、地域の小学生が公園の課題解決を主導した富山県空港スポーツ緑地の管理運営である。
　インクルーシブ遊具設置後の課題解決として、産学官民協働のもと小学校の学習時間を活用して児童のアイデアを具現化した点が優れており、ハード面の改修に加え「人の意識改革」を目指すソフト面も展開し、「設置して完了」としない先進的なPDCAモデルを確立している。さらに地域への波及効果や教育的価値も高く、インクルーシブ公園の未来を牽引する総合的な取り組みとして大変高く評価された。









第４２回都市公園等コンクール　国土交通大臣賞受賞作品の概要

特定テーマ部門（都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み）

受賞作品：公民連携による子育て空間の創出－長岡公園再整備
対象施設：長岡公園
所 在 地：京都府長岡京市
受賞団体：長岡京市
株式会社村田製作所
株式会社空間創研
株式会社SALHAUS
株式会社日比谷アメニス

長岡京市と総合電子部品メーカーである村田製作所との公民連携による長岡公園の再整備事業である。

資金面にとどまらず、民間の人材やノウハウを活用した公民連携により、基本構想から施工・寄贈までをわずか3年で完遂するなど、効率的で効果的な事業推進のモデルケースを提示した。さらに、日陰を提供し授乳室や遊び場を備えた大屋根の休憩所をはじめ、それと一体的に活用できるイベント広場、緑化駐車場などの新設を通じて、子育て世代をはじめ誰もが来訪しやすい新たな居場所を創出した取り組みが大変高く評価された。







第４２回都市公園等コンクール　国土交通省都市局長賞　受賞作品の概要

設計部門

受賞作品：Play with　東平尾公園大谷広場再整備
対象施設：東平尾公園
所 在 地：福岡県福岡市
受賞団体：株式会社エスティ環境設計研究所
　　大和リース株式会社

誰にでも優しい遊び場でありながら、子どもたちのチャレンジを促す遊び場の設計である。
地形の傾斜に応じた段階的な遊びの難易度設定により、子どもが自立的に適切な遊具を選択・挑戦できる空間設計と、遊具を数珠繋ぎ状に配置し循環をうみだすことで特定の場所の混雑を解消し、広場全体の回遊性と快適性を向上させた「あそびのわ」の動線設計が高く評価された。

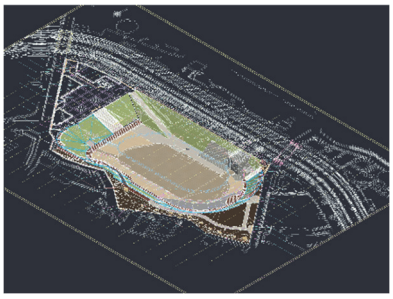
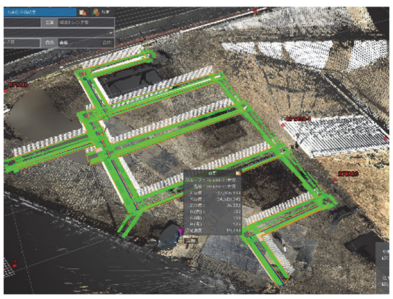




施工部門

受賞作品：和田堀公園園地整備工事（その２－２）
対象施設：都立和田堀公園
所 在 地：東京都杉並区
受賞団体：日比谷・伍楽・八海建設共同企業体
（構成団体）株式会社日比谷アメニス、株式会社伍楽園、株式会社八海樹園）

和田堀公園に周辺の治水対策として設置された調節池を、公園内の施設として平常時に人々へ潤いを与える親水空間として利用可能にするための整備工事である。
3D や ICT 活用による施工効率化と安全性確保に加え、脱炭素への配慮や社内への積極的な知見共有を図った点が高く評価された。

第４２回都市公園等コンクール　国土交通省都市局長賞　受賞作品の概要

材料・工法・施設部門

受賞作品：生田緑地でのナラ枯れ材を活用した木質舗装
対象施設：生田緑地
所 在 地：神奈川県川崎市
受賞団体：ニチレキ株式会社
　　川崎市建設緑政局緑政部 生田緑地整備事務所
　　株式会社相光園

チップ化したナラ枯れ木材を舗装材として利用した木質舗装である。
処分方法が課題となっていたナラ枯れ材を舗装材料に再利用し、環境負荷低減と安全で自然に馴染む景観形成を両立するとともに、市の脱炭素戦略と連動し、技術改良や公園での資源循環の普及啓発に取り組んでいる点が評価された。





特定テーマ部門（都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み）

受賞作品：まちにヒトとコトを創り出す「まちタネ広場」
対象施設：大手門公園
所 在 地：長野県小諸市
受賞団体：株式会社ＵＲリンケージ
　　小諸市

暫定整備や社会実験を通じ、街の再生や投資を誘発する広場の整備・管理運営である。
市民参加による段階的な整備・社会実験を通じた、多様な担い手との継続的な賑わいの創出が、周辺の民間投資や市民による自律的なエリアマネジメントへと波及し、まちなか再生の起点となっている点が評価された。





第４２回都市公園等コンクール　(一社)日本公園緑地協会会長賞 受賞作品の概要

設計部門

受賞作品：我善坊横川省三記念公園
対象施設：我善坊横川省三記念公園
所 在 地：東京都港区
受賞団体：森ビル株式会社、株式会社日建設計、株式会社アンス



周辺の再開発事業に伴う公園の移転・再整備の設計である。
小規模な敷地でありながら、遊び・学び・交流・休憩といった多様な機能を巧みに組み込み、充実した公園空間を創出した点が評価された。

設計部門

受賞作品：磯上公園再整備～みどりの癒し空間の創出～
対象施設：磯上公園
所 在 地：兵庫県神戸市
受賞団体：神戸市、Kurisu LLC、関西造園土木株式会社、一般社団法人神戸市造園協力会、
株式会社空間創研



団体スポーツを主体に利用されてきた公園を、地区の回遊性を高めるとともに新たな拠点となる地域に開かれた公園として再整備した計画・設計である。
都心で暮らす人々、働く人々が癒されるヒーリングガーデンの整備やアクセス改善により、開かれた拠点を形成した点が評価された。

材料・工法・施設部門

受賞作品：秋田県立北欧の杜公園　噴水広場
対象施設：秋田県立北欧の杜公園
所 在 地：秋田県北秋田市
受賞団体：株式会社ウォーターデザイン



水遊び空間として池底や水質に不安のあった池の、ドライ噴水による安全な水遊び場空間への改修である。プログラム制御された多彩な噴水による豊かな水遊び空間の創出に加え、段差のない構造や水の浄化等により、安全性と維持管理性を両立させた改修が評価された。

第４２回都市公園等コンクール　(一社)日本公園緑地協会会長賞 受賞作品の概要

特定テーマ部門（都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み）

受賞作品：札幌市初・Park-PFIを活用した百合が原公園整備運営事業
対象施設：百合が原公園
所 在 地：北海道札幌市
受賞団体：株式会社 YURIGAHARA PARK FUTURE LAB、一般社団法人 SAPPORO PLACEMAKING LABO、株式会社 SOUSHIN ホールディングス、株式会社 commons fun、丸美珈琲有限会社、株式会社どんぐり HD、アイビック食品株式会社、株式会社コクサク



民間事業者と行政、地域住民の連携による Park-PFI による公園整備である。
住民意見交換会、実証実験、イベント参加などを通じて多様な意見を計画に反映し、地域全体で公園を育てる取り組みや、不登校支援や学校連携等の地域課題解決の取り組みが評価された。

第４２回都市公園等コンクール　審査委員会特別賞 受賞作品の概要

設計部門

受賞作品：HONDA TAKEO PARK asobiba
対象施設：ホンダ 武雄パーク アソビバ
所 在 地：佐賀県武雄市
受賞団体：有限会社デザインネットワーク



カーディーラーのショールームにおける民設民営公園の整備である。
民間施設ながら調整池や公園等、公共に貢献した空間を整備するとともに、ショールーム利用の有無に限らず誰でも自由に楽しめる場を提供していることが評価された。

管理運営部門

受賞作品：桜ヶ丘公園発 竹灯籠で進める竹林管理
対象施設：東京都立桜ヶ丘公園
所 在 地：東京都多摩市
受賞団体：公益財団法人東京都公園協会



竹灯籠を作るイベントを通して放置竹林問題を解決する都立桜ケ丘公園の管理運営である。
地域の産官学民連携プロジェクトへの大学生チームによる提案が公園で実施され、公園の間伐竹をイベントで循環利用するとともに、その取り組みが地域に広がり地域全体の持続的な竹林保全につながっている点が評価された。

令和８年度　第４２回都市公園等コンクール

募集要領

１　主　　催　一般社団法人 日本公園緑地協会

２　後　　援　国土交通省

３　協　　賛

一般社団法人 日本造園建設業協会
一般社団法人 日本公園施設業協会
一般社団法人 日本植木協会
一般財団法人 日本造園修景協会
一般社団法人 日本運動施設建設業協会
一般社団法人 公園管理運営士会
一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会
一般社団法人 日本造園組合連合会
一般財団法人 公園財団
公益財団法人 都市緑化機構
一般社団法人 日本水景協会

４　目　　的

都市公園等コンクール（以下「コンクール」という）は、供用を開始している都市公園等の設計、施工、材料・工法・施設、管理運営に係る作品を広く募集し、特に優秀な作品の設計、施工、管理運営等を実施した者を表彰することにより、都市公園の設計、施工及び管理運営等の技術水準の向上および新たな時代の都市公園の創造に寄与することを目的とします。

５　部　　門

本コンクールでは次の部門別で募集を行います。

①設計部門：都市公園等の全域もしくは一部区域の新設またはリニューアルに係る計画・設計

②施工部門：都市公園等の全域もしくは一部区域の新設またはリニューアルに係る工事

③材料･工法・施設部門：造園材料の開発・育成
工法・技術の開発、新たに開発された工法・技術を用いた工事、伝統的工法による工事
単体の公園施設の開発、設計、製作・施工

④管理運営部門：都市公園等の全域または一部区域における維持管理、運営管理、マネジメント

⑤特定テーマ部門：テーマ：「都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み」
例えば
・新たなライフスタイルを牽引する取り組み
・新たな価値を創出する取り組み
・多くの公園利用者のウェルビーイングの向上に資する取り組み
・公民連携等で設計、施工、管理運営を横断的に実施している取り組み
など

６　募集対象

本コンクールのすべての部門の募集対象の都市公園等は以下の通りです。
都市公園法で規定する公園緑地（特定地区公園を含む）あるいは
都市公園で活用でき、公共性の高い以下の施設
・公園緑地に準じる機能を持つ施設（公共団体設置の運動場・グラウンド・墓園・広場等の公共空地、公共団体設置の市民農園、農業公園、公開している教育施設　等）
・民間施設緑地（民間設置の公開空地等）

7　表彰内容

表彰は、部門ごとに次の各賞を授与します。

賞＼部門名	設　計	施　工	材料・工法・施設	管理運営	特定テーマ部門
国土交通大臣賞	4点以内				
国土交通省都市局長賞	１点以内	１点以内	１点以内	１点以内	１点以内
(一社)日本公園緑地協会会長賞	２点程度	２点程度	２点程度	２点程度	２点程度
審査委員会特別賞	数　　点				

・国土交通大臣賞：全応募作品の中で技術水準が高く、今後の都市公園の模範となる最も優れた作品
・国土交通省都市局長賞：各部門における特に優れた作品
・(一社)日本公園緑地協会会長賞：各部門における優秀な作品
・審査委員会特別賞：将来性、創意工夫を感じる作品、または多大な努力を感じる作品

8　募集要件

応募に係る各部門の対象は次の要件に該当するものとします。

【①設計部門／②施工部門／③材料・工法・施設部門】

・新設又はリニューアルを行った都市公園等で、概ね５年以内に全域又は主要な区域が供用されたもの。

【④管理運営部門】

・管理運営等に関わる活動が概ね３年程度の実績があるものを基本としますが、効果の明らかな管理運営技術・手法等はこれによりません。
・管理運営部門において過去に当コンクールに応募したことがない都市公園等。但し、過去に応募した都市公園等であっても、前回の応募時点に比べ、その内容に十分な改善等が図られているものであれば応募可能です。

【⑤特定テーマ部門】

・都市公園の未来を牽引する先進的な取り組みであること。
　なお、新設又はリニューアルを行った都市公園等で、概ね５年以内に供用されたものであること。

【全部門共通】

・応募内容が過去に当コンクールに応募したことがない内容であること。
・応募作品等に関わる設計、施工、管理運営等の瑕疵による事故等が起きていないこと。
※応募対象区域において、発生した事故等の責任が、主として、その設計、施工、管理運営に係るものと判断された場合のことを指します。なお、過去に事故が発生していても、すでにその対応を終えているものであれば応募要件を満たすものとします。

9　応募資格

都市公園等の設計、施工、管理運営等を実施した企業（共同企業体を含む）、公益団体、非営利活動を行う団体、地方公共団体、政府機関等。なお、樹木その他造園材料を納入した企業等、材料・工法について新たに開発した企業等及びそれらにより施工した企業等も含みます。

複数者の連名による応募も可能です。

10　応募方法

応募用紙に所定の事項を記入し、応募資料とデータ一式とともに封筒に入れ、郵送または持参により(一社)日本公園緑地協会に **１部** 提出してください。(郵送の場合は、応募締切日消印有効とします)

※応募用紙を、(一社)日本公園緑地協会のホームページ（https://www.posa.or.jp/）よりダウンロードいただき、ご応募ください。
※応募作品等は原則として返却しません。また、主催者が自由に使用できるものとします。
※応募用紙の記入及び応募資料の作成にあたっては「審査のポイント」、「応募資料作成要領」を必ずお読み下さい。
※応募資料提出前に、設置者・管理者に対し、応募内容について確認を行ってください。

11 応募締切　令和８年７月１０日(金)　消印有効

12 応募資料

応募資料は、部門ごとに「応募資料作成要領」の仕様によるものとします。

13 審査委員

第４２回　都市公園等コンクール審査委員会　委員名簿　（令和８年８月 27 日審査委員会時点）

	氏　名	役　　職
委 員 長	島田　正文	(一社)日本公園緑地協会　副会長
委　員	阿部　伸太	東京農業大学　准教授
〃	池邊　このみ	千葉大学　グランドフェロー
〃	浦田　啓充	(一社)日本公園緑地協会　常務理事
〃	佐々木　正士郎	国土交通省　都市局長
〃	平田　富士男	兵庫県立大学大学院　名誉教授
〃	平塚　勇司	船橋市　建設局長
〃	山﨑　誠子	全国女性造園技術者の会　会長

（五十音順・敬称略）

14 入選発表

令和８年９月下旬に、結果を応募者に通知します。

15 表　　彰

令和８年１０月３０日（金）「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会において受賞者の表彰を行います。

16 受賞者発表

・入賞一覧及びその概要を(一社)日本公園緑地協会のホームページに掲載します。
・入賞一覧及びその概要を(一社)日本公園緑地協会の機関誌「公園緑地」に掲載します。
・国土交通大臣賞受賞作品・事業について、国土交通省１階ロビーおよび「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会における表彰式会場、当協会が実施あるいは参加する催物等でパネル展示による紹介を行います。

17 送付及び問合せ先

一般社団法人日本公園緑地協会「都市公園等コンクール」係　担当：多田、片桐
〒101-0032　東京都千代田区岩本町三丁目９番１３号　岩本町寿共同ビル２階
電話　03-5833-8551　　ＦＡＸ　03-5833-8553　　e-mail:toshikon@posa.or.jp

18 造園ＣＰＤ認定プログラム

・本コンクールは「造園ＣＰＤ認定プログラム」です。「応募に関する注意事項」をお読みのうえ、応募用紙に申請する方の氏名をご記入ください。
・応募資料作成者及び受賞者に認められる単位は次のとおりです。

１．全応募作品

応募者に次の単位が認められます。

（1）教育形態Ⅱ「論文等の発表」造園 CPD 協議会構成団体主催のコンクール等への出展・応募
教育形態番号：260、として応募用紙４　1)「代表者」1名に　　10 単位
教育形態番号：265、として応募用紙４　2)「連名者」に　各 5 単位

２．国土交通大臣賞受賞作品

（1）教育形態Ⅴ「業績評価」受賞・表彰
教育形態番号 510 として応募用紙４　1)「代表者」に　　40 単位

教育形態番号515として応募用紙４　2)「連名者」に　各20単位

３．国土交通省都市局長賞、(一社) 日本公園緑地協会会長賞、審査委員会特別賞　受賞作品

（１）教育形態Ⅴ「業務等の評価（能力向上の成果とみなせるもの)」

教育形態番号520として応募用紙４　1)「代表者」に　　20単位

教育形態番号525として応募用紙４　2)「連名者」に　各10単位

・上記の教育形態番号の詳細は、日本造園学会ホームページより（●教育形態表（2023 年度版）　2023 年度以降に実施した活動を適用）をご確認ください。

注：造園ＣＰＤ制度とは？

「造園ＣＰＤ制度」は技術者の造園に関する継続的な専門能力の開発を支援するとともに、その実施状況を証明する役割を担うものです。

※CPD=Continuing Professional Development（継続的専門能力開発＝継続教育）のこと。

※造園ＣＰＤ制度の詳細は、日本造園学会ホームページ「造園ＣＰＤ制度」をご覧ください。

(https://service2.kktcs.co.jp/lacpd/hp/news/Main.htm)

19　その他

１．パネルの作成

国土交通大臣賞受賞作品は、国土交通省１階ロビーおよび「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会における表彰式会場、当協会が実施あるいは参加する催物等において、当コンクール結果を展示紹介する際の展示用パネルの作成（Ａ１サイズ１枚／受賞者の費用負担による）をお願いします。ご了解ください。

２．作品発表

国土交通大臣賞受賞作品は、「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会（令和7年10月31日（金））での発表又は報告をお願いいたします。ご了解ください。

審査のポイント

審査は、以下のような視点から行われます。

●設計部門

項　目	視　点
内　容	・設計意図が明確であるか ・土地利用、空間構成、動線、施設内容、植栽計画、管理運営計画等が適切か ・景観に配慮しているか ・施工、管理運営に配慮しているか ・デザインが優れているか ・創意工夫がなされているか ・上記の事項を実現するためのプロセスに創意工夫がなされているか
プレゼンテーション	・上記の事項を概要書や図面、写真によりわかりやすくまとめているか

●施工部門

項　目	視　点
内　容	・現場条件および設計意図を施工に反映しているか ・材料および工法に関し適切な選定がなされているか ・個々の工種の仕上がりとともに総合的な造園空間としてのおさまりが良く、仕上がりが美しいか ・新たな技術、効率的な施工方法等を積極的に提案し、あるいは取り入れながら施工しているか ・施工期間において周辺住民、周辺環境に特別な配慮をしているか ・施工管理（出来形管理、品質管理、工程管理、安全管理）に工夫がなされているか ・その他施工のプロセスに創意工夫がなされているか
プレゼンテーション	・上記の事項を概要書や図面、写真によりわかりやすくまとめているか

●材料・工法・施設部門

項　目	視　点
内　容	共通 ・開発（設計）の意図が明確であるか ・現場条件を的確に把握しているか ・施工、管理運営に配慮しているか ・既存技術の改良や新たな技術の開発および普及に寄与するものか ・デザイン（仕上がり）が美しいか。または美観性の向上に寄与するものか ・創意工夫がなされているか ・実現するためのプロセスに創意工夫がなされているか 材料 ・優れた性能を有しているか ・適正な品質管理を行っているか 工法 ・優れた技術が導入されているか。 ・環境に配慮しているか 施設 ・性能、構造、材質、工法等に関して優れた技術が導入されているか。 ・適正な品質管理を行っているか
プレゼンテーション	・上記の事項を概要書や図面、写真によりわかりやすくまとめているか

●管理運営部門

項　　目	視　　点
内　容	・適切な管理運営目標の設定と業務のシステムが構築されているか ・適切な維持管理がなされているか ・優れた運営管理がなされているか ・安全安心の確保がなされているか ・公園利用者への優れたサービスが行われているか ・地域社会との連携、協調が図られているか ・管理運営費が適切であるか ・創意工夫がなされているか ・地域への波及効果があるか ・社会的評価は高いか（利用者数、満足度、メディア露出度　等）
プレゼンテーション	・上記の事項を概要書や図面、写真によりわかりやすくまとめているか

●特定テーマ部門

○テーマ：「都市公園の未来を牽引する先進的な取り組み」

下記の視点で評価する

項　　目	視　　点
内　容	・都市公園の未来を牽引する先進的な取り組みか ・作品の目的が明確であり、かつ、その目的が実現されているか ・地域の活性化や周辺まちづくりに寄与しているか ・公園利用の活性化に寄与しているか ・地域への波及効果があるか ・地域、周辺住民との連携や協力がなされているか ・社会的評価は高いか（利用者数、満足度、メディア露出度　等） ・その他、他関連する部門（設計、施工、管理運営）の審査ポイントを参照
プレゼンテーション	・上記の事項を概要書や図面、写真によりわかりやすくまとめているか